

令和4年度

学校自己評価報告書

令和4年 9月20日

学校法人 東洋学園

宮崎医療管理専門学校

自己点検評価委員会

はじめに・・・評価基準、方法、根拠等について

本校では、学則第4条及び自己点検・評価規程に拠り、またPDCAサイクルをふまえ、学校評価を実施している。学則等の基準、今年度の学校及び各学科、係の方針、運営計画等にもとづいた教育活動や学校運営に対し、今年度前期の取組について総合的に評価した。

根拠として、年度始めに提示した要項に基づく各評価（各部署、授業、人事考課）資料、定例の各会議（科会、科長会、教職員会議、各部署等）の議事録、日誌、報告書、復命書等がある。なお、本校研修規程に拠る研究授業は一般向け特別講座に、教職員研修会は宮医管ウィーク（7/25～7/29）で開催されたセミナー等に振り替えて、各教職員とも参加（受講）している。

新型コロナウイルス感染症の終息が見通せない中、学校行事や教育活動等一部において影響はあるが、社会的情勢等鑑みながら、引き続き感染予防に配慮し、それぞれの業務の遂行に努めていきたい。また、学校経営が厳しい中、中長期的な見通しを持ち改組改編に取り組むことも念頭に、評価結果にある改善策及び9月26日開催の学校関係者評価委員会と教育課程編成委員会等をふまえ、後期以降の学校運営、教育活動に当たっていきたい。

評価項目を以下の10項目として、また、評価段階を各種評価と同様の5段階（5：大変良い 4：良い 3：ふつう 2：あまり良くない 1：良くない）としている。

1 教育理念・教育目標

	評価項目	評価
①	教育理念・目標が設定されている	5
②	人材育成像・指導方針が設定されている	5
③	①②を明文化している	5
④	①②について、周知徹底されている	3
⑤	①②について、実践し教育に現れている	3

[状況・課題]

- ・④⑤について、一部改善を要する。

[改善策]

- ・教育理念や方針等に基づいた教育活動について、教職員自ら意識及び体現化し、行動見本をもって、教育活動や学生指導にあたる。

2 学校運営

	評価項目	評価
①	学校運営方針及び各種規定が明確に定められているか	4
②	学校運営の事業計画が定められ、計画に沿って運営されているか	4
③	学校の運営組織や意思決定機能は効率的なものであるか	4
④	人事や処遇に関する制度が適切に整備され、運用されているか	3
⑤	業務の効率化、経営の視点による取組が行われているか	3

[状況・課題]

- ・就業規則、学則や内規等の確認及び遵守に努め学校運営に当たっている。
- ・コロナ感染予防を念頭に、事業計画に沿った運営に努めている。
- ・④⑤について、嘱託職員の増加等により各部署の業務及び学校運営に影響がある。
- ・今年度より、ハラスメント相談窓口（法人）を設置した。

[改善策]

- ・嘱託職員を含む勤務体制の見直し及び退職者の状況等もふまえ、新規採用について早期に検討、対応し、教育活動等に影響がないよう備える。

3 教育活動

	評価項目	評価
①	カリキュラムは体系的かつ適正に編成されているか	4
②	人材ニーズ等に合わせ、カリキュラムの見直しが行われているか	4
③	成績評価・単位認定の基準は明確に設けられているか	5
④	授業計画が明文化され、それにもとづく教育を実施しているか	3
⑤	授業評価の実施、評価体制が整っているか	4
⑥	教員の資質、指導能力向上に対する方策を採っているか	3
⑦	資格取得の指導体制はあるか	4

[状況・課題]

- ・①②③について概ね良好。
- ・④について、講義日程の変更等学生の不利益にならないよう配慮を要する。

[改善策]

- ・後期日程の確認、調整を十分に行い、授業進度等に影響がないよう心がける。
- ・特に専門分野に係る研修参加を奨励するとともに、参加しやすい態勢を整える。

4 学修成果

	評価項目	評価
①	就職率の向上が図られているか	5
②	資格取得率の向上が図られているか	4
③	退学率の低減が図られているか	3
④	卒業生の社会的な活動状況や評価を把握しているか	3

[状況・課題]

- ・③について、主に学修意欲や能力の問題で複数の退学者（見込含む）があった。
- ・④について、卒業生の状況等を十分に把握しているとは言えない。

[改善策]

- ・③について、入学前後からの関わりや指導のあり方について学科内で改めて検討し、明確な指導方針や共通理解のもと学生指導に当たる。
- ・④について、実習先訪問や来校者、教員個々との関わりを通して、卒業生の状況の把握に努める。

5 学生支援

	評価項目	評価
①	進路指導に関する体制が整備され、機能しているか	4
②	学生相談に関する体制が整備され、機能しているか	4
③	学生の経済的側面を支援する体制が整備され、機能しているか	4
④	保護者と適切に連携しているか	4
⑤	卒業生への支援体制はあるか	3

[状況・課題]

- ・①～④について、概ね良好である。
- ・⑤について、支援体制としては不十分だが、個別の事案等には丁寧に対応している。

[改善策]

- ・⑤関連、同窓会（特にクラス幹事）との連携及び体制づくりについて協議、検討する。

6 教育環境

	評価項目	評価
①	施設・設備は、教育上、充分に対応できるよう整備されているか	3
②	実習やインターンシップについて、十分な教育体制が整っているか	3
③	防災に対する体制は整備されているか	4

[状況・課題]

- ・①について、厳しい財務状況であるが、教育機器を含め善処している。
- ・②について、教育体制そのものは整っており、感染症による影響等にも適宜対応できている。

[改善策]

- ・①について、今後、学校及び各科の改組改編と併せて、充実を図るための方策を検討する。
- ・実習目的や内容をふまえ、学内実習の方法や単位認定等に係る基本的な対応について検討する。

7 学生の受け入れ募集

	評価項目	評価
①	学生募集活動は、適正に行われているか	4
②	教育成果の情報提供は、適正に行われているか	4
③	入学選考は、適正かつ公平な基準により行われているか	4
④	学納金は、妥当なものとなっているか	4

[状況・課題]

- ・全般的に良好である。

[改善策]

- ・引き続き、適正に取り組んでいく。

8 財務

	評価項目	評価
①	学校の財務基盤は安定していると言えるか	3
②	予算、収支計画は、有効かつ妥当なものとなっているか	3
③	財務について、会計監査が適正に行われているか	4
④	財務情報公開の体制整備はできているか	4

[状況・課題]

- ・昨年度以上に学生募集状況が厳しく、安定した財務基盤の確保は困難である。
- ・予算、収支計画は妥当だが、有効とは言い難い。

[改善策]

- ・法人の支援もふまえ、財務状況の改善のために中長期の見通しを持って学校改組改編、新規事業について検討し、実現に結びつける。

9 法令等の遵守

	評価項目	評価
①	法令、設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	5
②	個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	4
③	自己点検・評価の実施と問題点の改善に努めているか	3
④	自己点検・評価の結果を公表しているか	5

[状況・課題]

- ・全般的に良好であるが、自己点検・評価後の改善の状況に差異がある。

[改善策]

- ・中間の自己評価や関係者評価をふまえ改善に努めるとともに、関係部署内でその状況について適宜確認する。

10 社会貢献・地域貢献

	評価項目	評価
①	学校の教育資源を有効活用した社会貢献を行っているか	4
②	学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	3
③	地域や関係団体との連携や交流を通して、地域活動に参加しているか	3

[状況・課題]

- ・外部関係者や関係機関の協力も得、創立40周年記念行事「宮医管ウィーク」を開催し、社会貢献につなげた。
- ・一般向け特別講座（各科）を開催し、関連動画を定期配信（YouTube）している。
- ・感染症拡大の影響により、依然、ボランティア活動等、自粛傾向にある。

[改善策]

- ・本校独自のボランティア活動を含め、コロナ禍での社会貢献や地域活動参加の在り方について検討し、実施につなげていく。

以上